

第4回小樽市民病気予防セミナー

今回はパーキンソン病についてのお話です。
名前はよく聞く病気ですが、一般的に50歳以上で発症する病気で、60歳以上だと100人に1人がパーキンソン病と報告されています。高齢者ではさらに多くなりますので人口の高齢化に伴い患者さんは増えています。
ふるえ、足の運びの悪さ、動きの遅さなど、運動症状が有名ですが、便秘、排尿障害、めまい、疲れやすさ、うつ、物忘れ、などの非運動症状も認めます。現在はお薬やリハビリテーションによる治療もあります。
早めの専門医受診、治療が重要です。身近な方のためにもぜひご参加ください。今回の講演では、「嚙下」のお話もあります。
パーキンソン病だけでなく、高齢者全般に関わるテーマです。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

参加事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

記

日時 令和元年5月18日(土) 14:00~15:45

(13:30 開場)

会場 小樽経済センター 7F 大ホール (小樽市稲穂2丁目22)

※公共交通機関をご利用ください。

講演

① 手足のふるえや足のすくみ

～これってパーキンソン病？～

医療法人北祐会 北祐会神経内科病院 理事長 濱田 晋輔 先生

② 最近ムセませんか？

～嚙下のしくみとトレーニング～

医療法人北祐会 北祐会神経内科病院 言語聴覚士 大月 春奈 先生

参加費無料・申込不要です。

ご参加された方には、粗品を進呈いたします。

(数に限りがあります。ご了承ください。)

お問合せ先

小樽市医師会 TEL 0134-22-4111

小樽市富岡 1-5-15

